

神石高原町 プチ観光ガイド

～新緑の神龍湖～

平成14年より行われていた帝釈川ダムのリニューアル工事がついに6月に完成します。現在工事のため標高356mの位置まで低下している水位も3月ごろから徐々に水量を増加していきゴールデンウィークごろには現在より14m水位が上昇し標高約370mの位置まで回復する予定になっています。その頃には新緑の木々を湖面いっぱいに映し出してくれるでしょう。

今春の4月8日～9日のカタクリまつり、4月29日の湖水開きは今まで以上に楽しみなイベントになりそうです。

是非一度お越しください。

イベント情報

ととぼウォーキング IN 油木 八十八力所

日 時：3月21日（祝）10:00 油木 百彩館 集合 小雨決行

場 所：神石高原町油木権現山周辺の八十八力所めぐり

定 員：70名 料金：1000円（昼食つき）

申込締切：3月10日必着

お問い合わせ／お申し込み：神石高原町観光協会 ☎ 0847-89-5005



農林局地域営農課 ☎ 084-921-1311

2月

【基礎講座】

気象

「一月」になると、春の気配が近づいてきます。しかし、時として寒波が襲来することがありますので、まだまだ積雪や低温に注意が必要です。

この時期には、春から本格的に始まる農作業の準備、特に土づくりや育苗準備などを行いましょう。

十一月から二月までは寒気が厳しいため、普通に作付けができるものはありません。

【今月のポイント】

〈育苗の準備〉

三月から、トマト、ビーマン、なすなどの果菜類、キャベツ、はくさいなどの葉菜類の苗づくりが始まります。前年の秋に準備した、土、落ち葉、稻わらなど育苗床土の材料を、フルイで選別しながらよく混ぜします。これに苦土石灰、重焼土、野菜化成など肥

料分を加えると、育苗床土が出来上がり

ります。堆肥や土壤改良資材などを投入し、野菜畑の土づくりを始めましょう。

野菜畑の土づくりには、山草や落ち葉の堆肥、稻わらやモミガラの堆肥、牛糞堆肥など様々なものが利用されています。堆肥を上手に使用し有機物たっぷりの土づくりを行って、野菜がスクスク育ち安全安心でおいしい野菜づくりが実現できます。

春先に、ほうれんそう、だいこんはくさいなどを、トンネルやマルチを利用して栽培すると、普通的の露地栽培のものよりも一ヶ月早く出しることができます。

神石高原の いきいき農業